

## 10. マルチプロジェクト研究機構の活動

### I. 地域共創・人材育成研究所

- ・平成 29 年度「地域共創コーディネーター養成プログラム」の評価手法の検討とプログラム評価実施

- ① 平成 29 年度春学期開講の大学院科目「共創の技法」の開催
- ② ボランティアコーディネーション研修（認定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会と共催・ボランティアコーディネーション力 3 級検定を含む）
- ③ フォローアップを経て、修了証書を発行

上記、①～③のプログラムを 2017 年 4 月から 2018 年 3 月まで実施し、28 名中 23 名が修了した。プログラム実施過程において、評価のためのデータ（個人の達成目標、目標の達成度、実施後アンケート、振り返りシート等）の収集を行った。

### II. 庄内・地域デザイン研究所

- ・連続講座「内川学 9 環境資源としての内川」の開催

日時：平成 29 年 3 月 10 日（土）13：30～16：00

会場：東北公益文科大学 鶴岡キャンパス 大学院ホール  
第一部

基調講演：「環境にやさしいイベントスポ GOMI 大会」

馬見塚健一 氏（一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ代表）

研究発表：「内川の舟下りと水位について」 水野重紀氏（ミズノリサーチ）

パネルディスカッション：

高谷時彦 庄内・地域デザイン研究所

小野有希子 東北公益文科大学大学院生

小南大典 東北公益文科大学大学院生

國井美保 庄内・地域デザイン研究所

ミヨ・サラ 鶴岡市役所国際交流員

馬見塚健一 一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ代表

### Ⅲ. ニュージーランド研究所

#### 1. 研究大会

- ・ 日本ニュージーランド学会第 24 回 研究大会  
日時：平成 29 年 6 月 17 日（土）10：30～17：00  
場所：東北公益文科大学 酒田キャンパス
- ・ 第 42 回 研究大会  
日時：平成 29 年 11 月 11 日（土）15：00～17：00  
場所：東北公益文科大学 酒田キャンパス 207 教室

#### 2. 連続講座(酒田市への事業協力) のべ約 250 名が参加

「Get to Know New Zealand」連続講座の開催(5 回)

- ① 「日本とニュージーランド ○○が似てる!」  
講師：Timothy Bunting 助教、武田真理子教授  
日時：平成 29 年 7 月 20 日(木) 18:30～20:00  
場所：酒田市役所 5 階 会議室
- ② 「ニュージーランドの観光～その成功から学ぼう!～」  
講師：Timothy Bunting 助教  
日時：平成 29 年 11 月 9 日(木) 18:30～20:00  
場所：酒田市 中町にぎわい健康プラザ・集いのスペース
- ③ 「ニュージーランド人と日本人の文化の違い～日々のコミュニケーションについて～」  
講師：西村史子 氏(ニュージーランド・ワイカト大学教員)  
日時：平成 29 年 12 月 13 日(木) 18:30～20:00  
場所：酒田市 中町にぎわい健康プラザ・集いのスペース
- ④ 「ニュージーランドの福祉」  
講師：武田真理子教授  
日時：平成 30 年 1 月 18 日(木) 18:30～20:00  
場所：酒田市 中町にぎわい健康プラザ・集いのスペース
- ⑤ 「ニュージーランドのホストタウン ～酒田市が目指すもの～」  
講師：酒田市副市長 矢口明子氏  
日時：平成 30 年 2 月 28 日(水) 18:30～20:00  
場所：酒田市 中町にぎわい健康プラザ・集いのスペース

#### 3. 「これまでのニュージーランド研究より酒田市の市民活動及び政策への提言」の提出

(平成 29 年 10 月)

#### IV. 新規受託研究等

##### ○ 庄内・地域デザイン研究所

###### 【鶴岡市歴史的風致重点地区・連携実施計画策定業務委託】

研究目的：鶴岡市歴史的風致維持向上計画に位置づく3つの重点区域（鶴岡公園とその周辺地区、羽黒手向地区、羽黒松ヶ岡地区）及び市内観光施設等を対象に、以下の業務を行った。

- ①三地区の歴史的資源及び関連する市内観光資源の現状調査・分析
- ②三地区及び市内観光施設の連携のためのガイドライン（目標）の設定
- ③三地区及び市内観光施設の連携による来訪者及び交流人口増加のための具体的事業計画の策定

###### 【鶴岡市歴史的風致重点地区・サイン計画策定業務委託】

研究目的：鶴岡市歴史的風致維持向上計画に位置づく3つの重点区域（鶴岡公園とその周辺地区、羽黒手向地区、羽黒松ヶ岡地区）及び市内観光・公共施設を対象に、以下の業務を行った。

- ①三重点地区及び観光・公共施設におけるサイン設置状況の分析
- ②良好なサイン設置のためのガイドラインの策定
- ③具体的なサインのデザインと設置計画の策定

###### 【門前通り賑わいづくり推進事業 手向宿坊街にぎわいづくり等支援事業委託】

研究目的：門前町手向地区に観光客等を滞留させ賑わいを創出させる手法を検討し、地元住民と協議しながら事業化を目指した。

- ・羽黒バイパスと手向幹線における観光客の入込状況を把握するとともに、アンケート調査等を実施し誘客に結びつけるため分析を行った。
- ・門前通りの賑わい創出イベントを試験的に開催する。
- ・案内看板デザイン（案）を作成する。（自坊小路跡、自坊小路、馬走小路、的場小路、寺小路）
- ・門前通建築物等推奨イメージ図を作成し提案する。
- ・出羽三山魅力発信協議会やまちづくりに関する会議等への出席、助言指導。

##### ○ とびしま未来研究所

###### 【ジオパークを活用した持続可能な地域社会への貢献に関する研究】

研究目的：2017年8月に開催される「三島交流会等」を通じて、三島村・喜界カルデラジオパーク（鹿児島県）、佐渡ジオパーク（新潟県）など、地域づくりを実践する離島ジオパークとの意見・情報交換を行い、飛島におけるジオパークを活用した地域振興と地域連携の指針を得る。

○ 地域イノベーション研究所

【にかほ市提案公募型による学生等の公益活動支援事業】

研究目的：にかほ市ではすでに公共施設等総合管理計画を立案し、今後その計画達成に向けた活動を実施する。公共施設の今後の利活用方法の検討は、財政状況の改善や行政活動の効率化、適正な資産管理、住民サービスの質の向上の観点から重要な政策課題である。本事業は、住民が公共施設の抱える課題に関心を持ち、将来像を具体的に考えていく契機となることを目的とした。